



MD-450-GL

薬液が噴射しない時の対応方法

- 1) 薬液が噴射しない時の対応方法
- 2) 完了

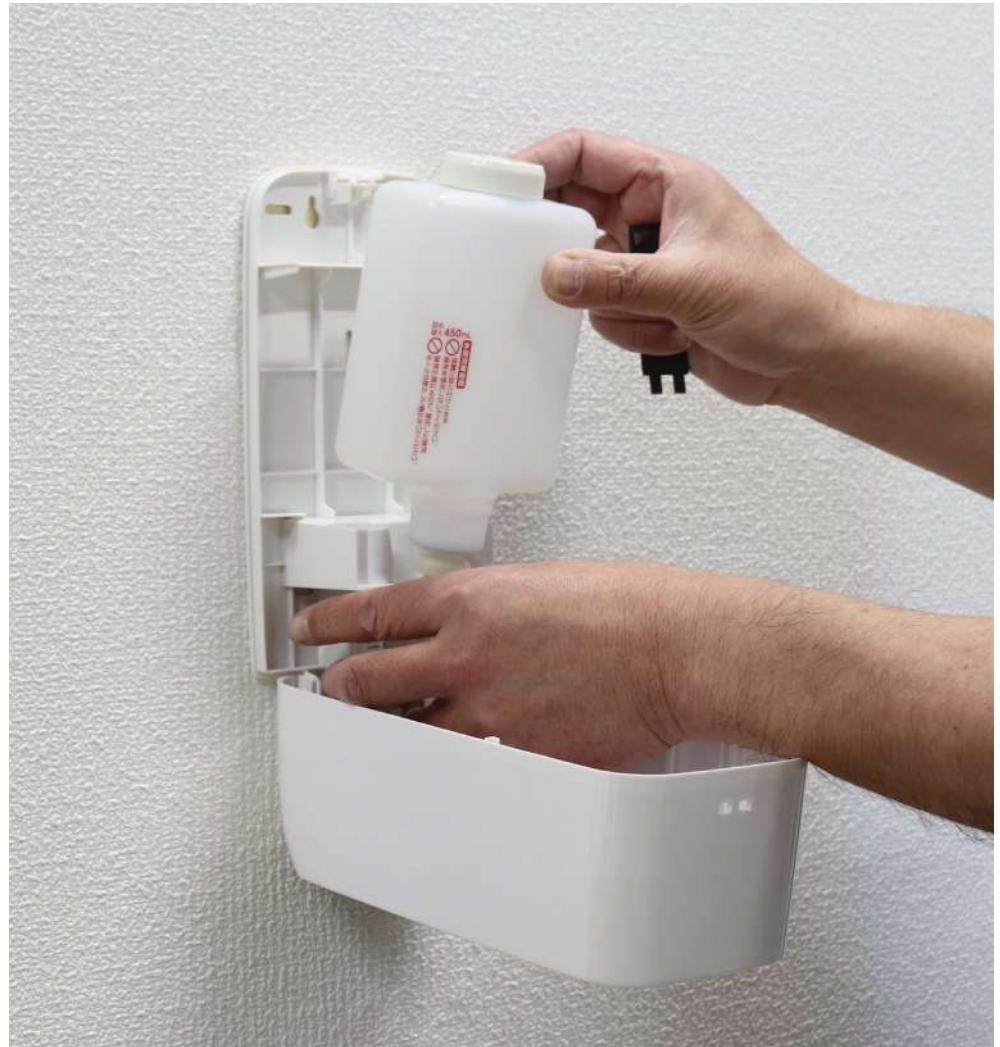


本コンテンツは、サラヤ株式会社・東京サラヤ株式会社ならびに関係会社における教育ツールの一環として制作されたものであり、許可の無い使用および転載、その他一切の権利を侵害する行為を禁止します。

MD-450-GL

薬液が噴射しない時の対応方法

カバーの開閉方法



カバーの開閉方法

鍵を本体上部の鍵穴に差し、カバーを持ちながら手前へ開きます。

MD-450-GL

薬液が噴射しない時の対応方法



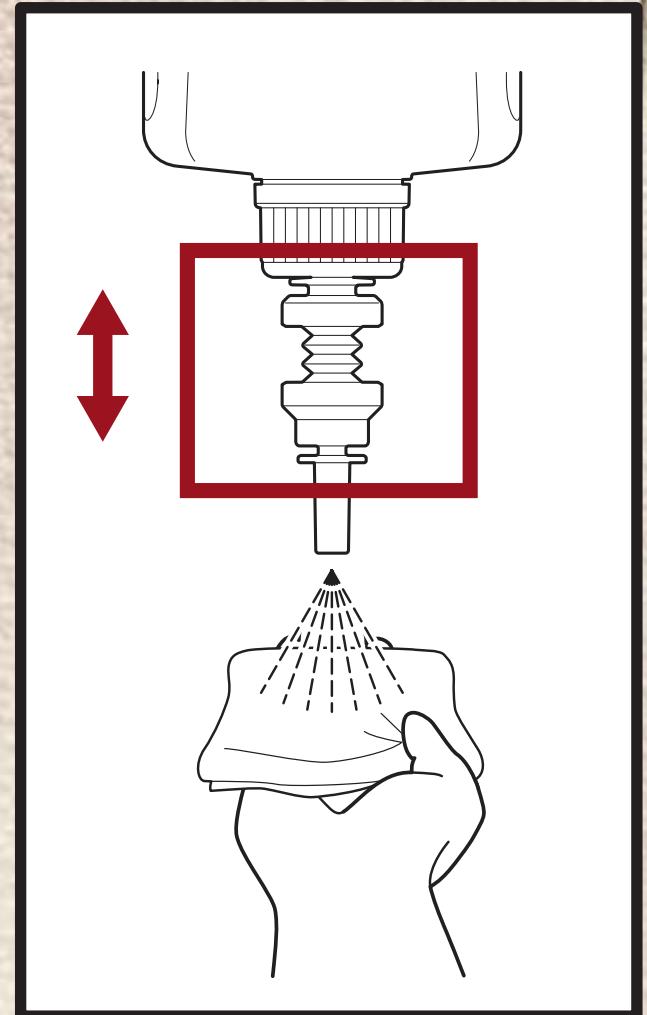
お湯を扱う際は、
やけどをしない
ように注意して
ください。

※撮影ボトルはディスペンサー対応ボトルと異なります。

ノズルの先端のみを約2分間お湯(約70~80°C)に浸します。

MD-450-GL

薬液が噴射しない時の対応方法



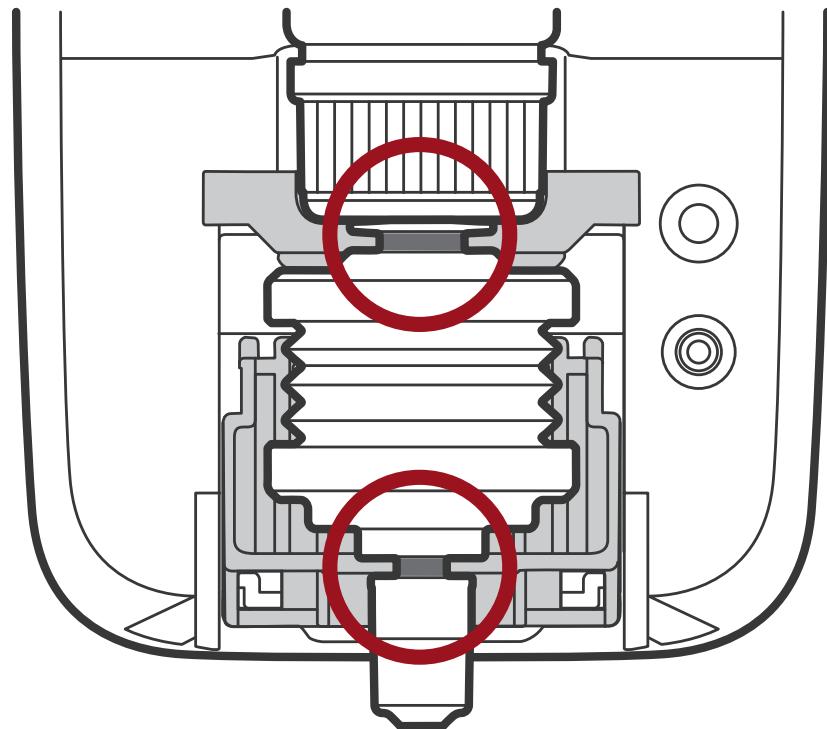
※撮影ボトルはディスペンサー対応ボトルと異なります。

手動でノズルのポンプ部分を上下に動かし、噴射状態が正常か確認します。



※撮影ボトルはディスペンサー対応ボトルと異なります。

消毒液噴射タイプのカートリッジボトルやスプレーの場合、噴射穴の拡大や部品の破損に繋がる恐れがあるので、上記の様な処理は絶対に行わないでください。



ポンプ取り付け部が本体取り付け部と会うように取付けます。
取付部は『カチッ』と手ごたえがあるまで押し込みます。

MD-450-GL

完了

いのちをつなぐ
SARAYA

以上で作業は終了です。
作業スペースを清掃し、忘れ物に注意しましょう。